

## 1 背景

約3年間にわたる新型コロナウイルス感染症対応においては、行動制限が繰り返され求められる中においても、地域におけるスポーツ・文化活動の継続、横浜マラソンや横浜トリエンナーレなど、横浜の魅力を発信する事業を工夫しながら実施することにより、賑わいの灯を絶やさない努力を重ねてまいりました。

今後のポストコロナ社会を見据え、「地域に根差したスポーツ・文化活動の更なる振興を通じた、地域コミュニティの活性化」、「横浜の魅力を発信し、人と企業が集い、賑わいと活力あふれるまちづくり」を更に推進していくため、局を再編成します。

## 2 局再編成

### (1) 地域コミュニティの活性化と賑わい創出による市内経済の活性化

#### 【目指す姿】

- ・地域に根差したスポーツ・文化活動の更なる振興を通じた、心豊かな生活の実現と地域コミュニティの活性化
- ・「都市整備局の都心臨海部のまちづくり」と連動した都心臨海部の賑わいの創出と、来街者の市内回遊性向上

#### 【局再編成の内容】

- ・スポーツ機能を市民局から移管し、スポーツ・文化・観光 MICE 施策の推進体制の一元化を図ります。

## 3 スケジュール

令和5年4月 新組織の設置

